

2023 年度

ニチキッズ上戸田保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024 年 1 月 4 日（木）～1 月 31 日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月29日（木）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊び・おもいっきり学ぶ」の理念に基づいた保育が実践できるよう職員全体で話し合いをし、計画の立案に努めた。全職員が環境設定において子どもの最善の利益を最優先に考え保育を実践できた。
子どもの発達援助	毎日の昼礼において、子どもの様子やクラスの様子を共有し、担任だけではなく、全職員が同じねらいのもとに一人ひとりに寄り添った関わりができるよう努めた。
保護者に対する支援	保護者からの要望や思いを全職員で共有し、保護者の不安や要望については、個別に面談等を行い保護者の思いをくみ取り、個に寄り添った対応ができるよう心がけた。行事については、実施方針に沿って、自園の状況を考慮しながら再開することができた。
保育を支える組織的基盤	園内研修においては、マニュアルの確認をしながら、定期的に保育業務の見直しを意識するよう心がけた。外部研修への積極的な参加の再開ができるよう努めた。

総評
毎日の昼礼において、子どもの成長や発達、保護者の様子や各クラスの状況を共有したことで、職員全員で子ども全員の理解と対応することができた。食育では調理担当との連携を図ることで、年間食育計画に沿った食育の実践を今年度も継続することができ、わくわくするような食育活動の実践ができた。引き続き、不適切な関わりについては、保育の振り返りを行い、気づきがあれば都度話し合い、常に子どもにとっての最善を意識し改善をしていく。子どもも保育士もおもいっきり遊べて・学べる環境を整え、安心して生活ができるように、保護者との信頼関係も深めていきたい。